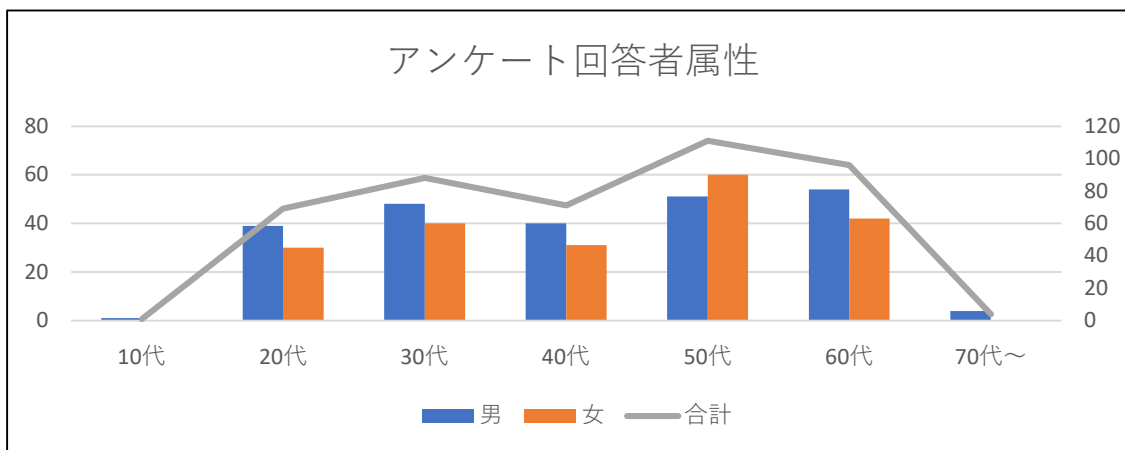


1. アンケート実施月 2023.12月号回答数

2. アンケート回答状況 (※男女数は参考値)

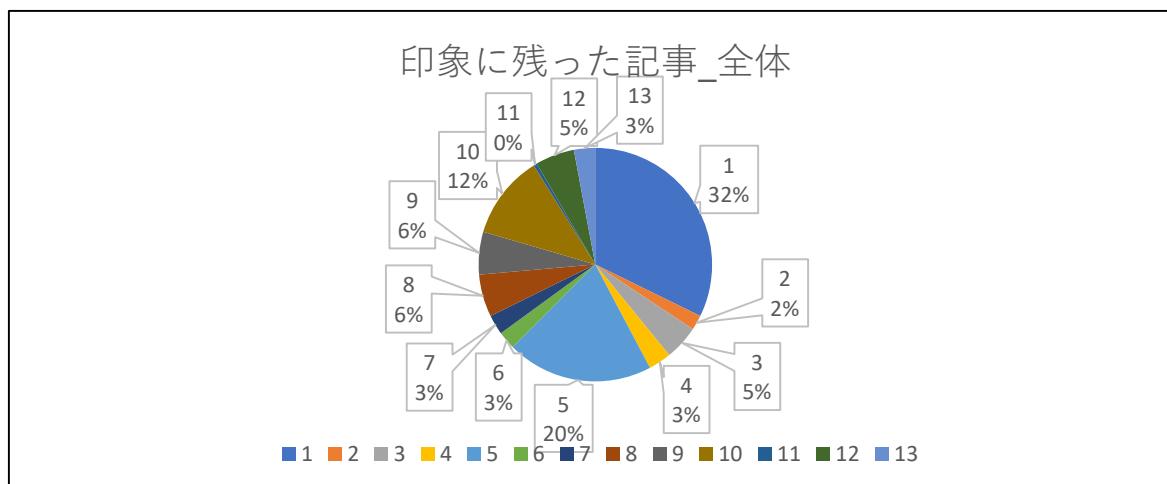
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
男	1	39	48	40	51	54	4	237
女		30	40	31	60	42		203
合計	1	69	88	71	111	96	4	440



3. 印象に残った記事 (性別、掲載面)

【記事一覧】

1. 2023都本部賃金確定闘争 (妥結内容)
2. 東京地公労 秋季年末闘争勝利！総決起集会
3. 東奔西走
4. 2023都本部賃金確定闘争 (課題)
5. 改めて解説 地方公務員の定年延長
6. 第4回ピーススクール
7. 臨時・非常勤等職員全国協議会 総務省へ要請行動
8. 鬼木まこと 国会報告
9. コラム 組合員の結集へ 共感される活動を
10. 機関紙パズル ほっと一息
11. 憲法理念の実現をめざす第60回大会 (護憲大会)
12. 映画評
13. 私のおすすめ

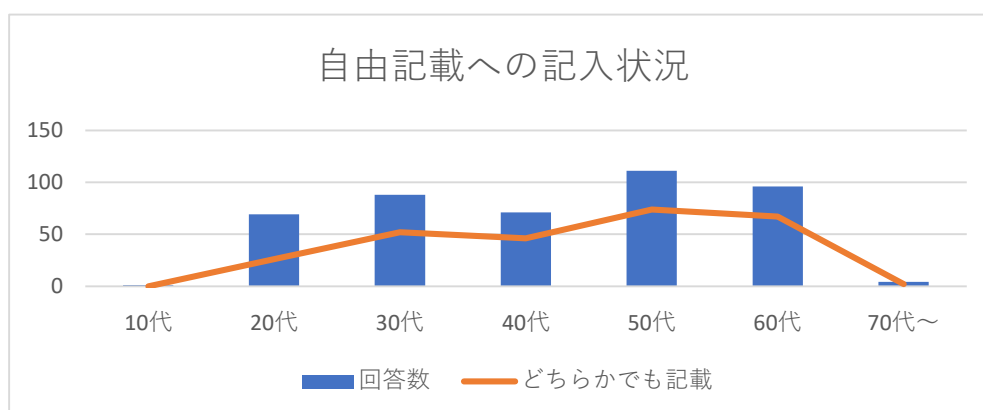


【全体】

印象に残った記事	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
1	0	29	30	23	26	31	3	142
2	0	3	2	1	2	1	0	9
3	0	1	7	3	5	5	0	21
4	0	2	1	2	6	3	0	14
5	0	10	12	13	39	15	0	89
6	0	2	1	1	2	5	0	11
7	0	2	2	1	2	5	0	12
8	0	5	6	3	4	7	1	26
9	0	1	1	6	8	10	0	26
10	1	9	13	12	10	6	0	51
11	0	0	0	0	1	1	0	2
12	0	4	9	4	4	3	0	24
13	0	1	4	2	2	4	0	13
	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	69	88	71	111	96	4	440

6. 自由記載欄の記入状況

(1) 全体回答数における自由記載意見の状況



(2) 自由意見の傾向分析（単語出現数からの傾向）

2023年12月号における自由記載では「定年延長」「賃金」「組合」の単語が多く用いられており、各単語を用いた意見の傾向は以下のとおり。

<定年延長>

- ・今回の記事では定年延長制度の解説を掲載。改めて理解出来たといった声が多く寄せられてた。また、職員全体に制度内容の説明がされていないことをうかがわせる声もあった。
- ・定年延長後の7割賃金について、「納得がいかない」との声は複数届いている。
- ・特に50代の方からは60歳以降について「不安」であるとの声も多く届いている。

<賃金>

- ・少しでも賃上げはありがたいとの声は20代から50代まであるものの、多くは物価高に耐えうる改定を求めてほしいといった声が届いている。特に40代以上の方からは多く届いている。
- ・特に50代から60代からは再任用職員の賃金改善を求める声が多く届いており、またその必要性について、「働ける年齢が引き上がるのは良いと思うが、それに見合った賃金をいただけないと、ただいるだけの人員になりかねない。知恵や技術を引き継げる再任用職員に残ってもらうためには、見合った賃金を払うべき。」(50代女性)といった声が届いている。

<組合>

- ・コラムで「組合員から共感される活動・取り組み」について、自由意見で寄せていただくように呼び掛け、下記のような意見が寄せられた。

【30代女性】 福利厚生 of 利便性向上。オンライン上で申請できるのはいつでもどこでもでき、便利に見える一方、一部の人には不便でしかなく、わかりにくさから申請自体を諦めている人がいる。もっとシンプルに申請できる選択肢もあっていいと思う。

【30代女性】 全組合員に還元を。毎年図書カードが配られるが、ベース+企画でより組合のメリットをアピールできないか。組合員の中には子育て世代もたくさんおり、また家庭の事情で企画に参加するのも難しい場合があり、そういった組合員には年1回の図書カードだけが目に見える還元になっている。抽選の企画に関しても「どうせ当たらない」と嘆く声が多く聞かれている。何かしらの形で全組合員に還元ができれば、組合に興味を持ってくれる人が増えるのではないかと思う。

【40代男性】 職場全体の実状を把握することが、共感をつくるベースだと痛感します。「見える化」、大事です。

【40代男性】近年、とりわけ若手職員は、労働組合の活動について共感する部分が少なくなってきました。コラムにもありましたが、これからは特にSNSの活用が有効であると考えます。

【50代男性、60代男性】組合加入のメリットよりも未加入のデメリットが無いことが原因ではないか。

・また、非組や新採未加入者等へ直接話を聞いた事項を以下のように届けてくれた。

【30代男性】「生の声」ということで、職場の組合員でない人や新規採用の人に聞いてみました。曰く、政治活動でなく、待遇改善だけをしてくれるなら加入を考える、民間では春闘などで6~7%の賃上げを要求しているのだから、組合も職員の給料や休日を増やすべく、そこに活動費と活力をかけてほしいそうです。

【30代男性】新規採用職員の組合加入率の低さ。話を聞くと、活動内容をあまり理解していないが、勧誘の雰囲気腰が引けてしまっている印象